

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（西武地区）第 10 回会議
開 催 日 時	令和 3 年 3 月 29 日（月） 午後 7 時 00 分 開会・午後 8 時 30 分 閉会
開 催 場 所	西武公民館 2 階 大会議室
議 長 氏 名	吉田賢紀会長
出席委員(者)氏名	入間市公共施設マネジメント事業計画学校統合地区検討会議（西武地区）委員 岩崎秋親、佐藤秀忠、島根雄樹、鈴木憲之、關山啓二、田中崇司、築地芳枝、中島克巳、樋口秀男、平岡武、平岡芳太郎、峰崎玲子、横山勝典、吉田賢紀
欠席委員(者)氏名	清水正二、染谷英俊、高橋和久、長澤ゆかり、幡野敏彦、不破誠、宮西瞳
説明者の職氏名	総務部参事兼公共施設マネジメント推進課課長 平沼宏之 教育部副参事（学校教育総務担当） 岩田孝弘 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 会長挨拶 3 議 事 (1) 「通学上の課題」に関することについて (2) 「統合時の課題」に関することについて (3) その他 4 閉 会 (公 開)
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	9 名
配 布 資 料	なし

<p>関係部局職員氏名</p>	<p>教育部部長 新見輝明 教育部次長 片寄貴之 教育部参事兼学校教育課課長 北野晃 教育部教育総務課課長 村田雄一 教育部副参事（教職員指導担当） 伊藤浩二 教育部副参事（学校教育総務担当） 岩田孝弘</p>
<p>事務局職員職氏名</p>	<p>総務部部長 高山勇 総務部次長 浅見泰志 総務部参事兼公共施設マネジメント推進課課長 平沼宏之 総務部副参事（公共施設マネジメント担当） 新屋朋徳 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士 総務部公共施設マネジメント推進課主査 木戸康仁</p>
<p>会議録作成方法</p>	<p>要点筆記</p>

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 開会(午後7:00)

2 会長挨拶

3 議事

(1) 「通学上の課題」に関することについて

(2) 「統合時の課題」に関することについて

(3) その他

4 閉会(午後8:30)

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)</p> <p>(1) 「通学上の課題」のイメージに関することについて 第9回会議の意見書を読んだと思うが、危険個所については各委員が認識している通りだと思う。ただし、安全確保の上で100%ということは難しいことから、地域を挙げて安全確保を目指したいという気持ちは皆さん同じだと思う。行政、警察、学校、地域が協力して通学の安全を確保していただきたい、というのが概ね共通した意見であると思う。</p>
委員	<p>検討会議で示した課題について、市の回答はいただけないのか。「今後の検討に活用します」という説明ではなく、「市として10年後、20年後にこうします」という説明があると良かった。</p>
委員	<p>意見としては分かるが、市は予算や整備の計画など様々なことを話し合ってからでないと発表できないのではないかと。約束した後にできませんでしたというわけにはいかないと思う。今回の検討会議で委員と市で情報を共有して、同じ方向を向くことができたことが成果だと思う。</p>
委員	<p>それではいつまでたっても具体的な話ができないのではないかと。次の学校統合委員会で検討する話なのかもしれないが、この検討会議でも見込みくらは説明があれば良かったと思っている。</p>
委員	<p>各委員からの意見については意見書でまとめられているので、この場で意見交換を繰り返すことはしなくて良いのではないかと。検討会議でこういう意見が出たので、公共施設マネジメント事業計画を進める上で検討してください、ということだと思う。100%安全にしてくれということはなかなか望めない。検討会議で危険と思われる箇所を示したので、継続的に検討して欲しいということは言えるが、予算のことまで意見ができるものではないと考えている。また、バス通学を検討してほしいという意見があったが、市に約束してほしいということではなく、こうした考えがあるということ伝えることが検討会議の役割だと思う。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>「通学上の課題」は、検討会議で多くの時間をかけて意見交換をしたテーマであったと思う。今後、学校統合委員会に引き継がれた後も最重要項目として話し合っていたらと思う。</p>
委員	<p>(2) 「統合時の課題」に関することについて 第8回会議のときに話したように、第9回会議と第10回会議で、西武中学校を運営しながら建て替える計画と野田中学校に一時的に移転してその間に西武中学校を建て替える案について、検討会議として方向性の取りまとめを行いたい。</p>
委員	<p>第9回会議の意見書などの内容から考えると、多くの委員が一時移転案に賛成していると受け止めている。検討会議として意見をまとめるのであれば、少数意見の方の考えも踏まえて統一見解が出せれば良いと考える。</p>
委員	<p>少数意見も踏まえていきたいと思う。意見書として提出はなかったが、本日の欠席者の1人からは野田中学校に一時的に統合してから西武中学校を建て替える方が良いとの意見をいただいている。</p>
委員	<p>意見書として提出しなくて申し訳なかったが、野田中学校に一時移転する案に賛成である。何よりも現時点で困っている子ども達がいるという話を聞いたからには、可能なことはやってあげたいと思っている。ただし、本当にできるのか、という疑問はある。学校の統合に向けた取り組みが進められていることを知らない人が多いのではないかとすると、こうしたことを住民に知らせていくところで大きな壁があると思う。自分も初めて計画を聞いた時は寝耳に水であり、計画を策定する説明会の時はたくさん質問をした。検討会議の委員として意見交換をする中で、統合が必要だと考えるようになった。現在、野田中学校区に住んでいるが、どちらの学校が良いとかそういうことではなく、どちらの学校に通うのであっても、子ども達の環境を改善することは大切である。学校の統合を住民にお知らせをする期間を持つ上でも野田中学校に一時移転をする方が良いと思う。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>今の意見のように、たくさんの方が事業計画や検討会議のことを知らない。どういう計画が進んでいて、検討会議でどのような話し合いが行われているのか、ということを市はもっと積極的に住民に対して説明をする必要があるのではないか。市は西武地区で説明会を開催してもらいたいと思う。</p>
委員	<p>必要な情報は自ら得るよう努めることも大切ではないか。市はこの検討会議について資料や議事録をホームページなどで公開している。知らないという人がいたら委員として市のホームページを紹介するなどしてほしいと思う。</p>
委員	<p>そうしたことも合わせて、市でしっかりと説明をする必要があるのではないかと思う。</p>
事務局	<p>検討会議の過程について説明することは考えていない。検討会議において委員の意見を取りまとめたいただいたものを受けて、市で改めて方向性を定めた時に地区の方々に説明をさせていただきたいと考えている。</p>
委員	<p>一時的に野田中学校に統合するとした場合、西武中学校を建て替えるということは分かるが、野田中学校はもう少し長く使えるのではないかという考え方もある。その際に、優先順位でいうと西武中学校ではなく西武小学校の建て替えが先ではないかという考えもあることを申し上げたい。</p>
事務局	<p>公共施設マネジメント事業計画において、第1期に西武地区の中学校の統合と建て替えを行い、第2期に小学校の統合や建て替えを行うこととしている。現段階では計画通りに取り組みを進めていく考えである。</p>
委員	<p>西武地区のことだけを考えれば、中学校と小学校の整備の優先順位を入れ替えるという意見もあることは分かるが、市の全体としての計画となるとなかなか難しいのではないかと考える。</p>
委員	<p>第9回会議の各委員の意見書やこれまでの検討会議の意見交換を踏まえて、検討会議として意見を取りまとめると、このような意見になるのでは</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>ないのか、という私案を書面にまとめてみた。内容や表現について各委員の意見をいただき修正した上で成案としたいと考えている。私たちは市長から委嘱されて委員を努めている。本日ここで意見を整理してまとめた書面を検討会議の成果として市長に提出したいと考えている。</p> <p>「統合の是非」について、統合の是非について了とする、統合の必要性について全委員の賛成を得た、という部分は良いと思うが、統合の必要性を西武中学校の生徒数を挙げている部分はミスリードとなってしまうと考える。西武中学校だけの問題ではなく、西武地区全体の生徒数が減少する中で学校を統合することが必要である、という表現とするほうが適切であると思う。理由は、仏子地区、野田地区ということではなく、西武地区全体で考えていく課題として捉えることが大切と考えるからである。</p>
委員	<p>「統合後の学校配置」について、統合後の学校配置は西武中学校の位置とまとめた、とあるが、これは決定か。</p>
委員	<p>これは検討会議としてまとめた意見である。</p>
委員	<p>「統合の方法」について、一時的に移転する案の方が財政負担の軽減により効果的、とあるが、これは入間市の財政負担か。学校の建設は国から補助金が出るのではないか。</p>
関係部局	<p>補助金の割合は3分の2である。</p>
委員	<p>こうした補助金のことなども踏まえて記述をする必要があるのではないか。</p>
委員	<p>これまでの市の説明や意見交換の中で、学校の整備に必要な事業費が少なくなる見込みがあるという考えを示したものであるので、補助金の割合のことまで踏み込んで記述をしていない。</p>
委員	<p>事業費の詳細まで検討会議として意見をする必要はないと考える。この案文の通りで良いのではないか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	財政負担ということについては市民の関心が高い。この点について国からの補助などのことも含めて説明があった方が分かりやすいと思う。
委員	西武中学校を居ながら建て替える方法と野田中学校に一時移転をする方法を比較した場合に、一時移転のほうが安く済むのではないかという意味で書き表したものである。
委員	事務局に尋ねたいが、野田中学校の耐用年数は何年残存しているのか。
事務局	鉄筋コンクリートの建物であるので60年を想定しているので、耐用年数はあと30年程度と認識している。
委員	耐用年数を残して学校を解体した場合、補助金を返却する必要があるのか。
関係部局	供用を開始してから30年以上経過しているので、国に報告する必要があるが、補助金を返却する必要はないものと考えている。
委員	耐用年数を60年とする場合、一般企業では資産計上をして減価償却をしていく。その途中でその資産が不要となった時は除却して資産から抹消するが、そうした中で除却を決定する様々なプロセスがある。野田中学校を建てるときは60年使うということで国からの補助金を受けているが、その建物を耐用年数の途中で除却した時は報告だけで済む、というように受け取れるが、それで良いのか。建物の耐用年数を60年としていることが補助金を受ける際に60年という期間を設定しているかどうかは別の話だと思うが、関わりはあるのか。
事務局	耐用年数を60年と設定したのは、あくまでも建物としての耐用年数を目安として示したものである。補助金の条件を含んでいるものではない。また、耐用年数として想定する60年を持たせるためには、野田中学校も大規模改修が必要であり、現在も施設の老朽が進んでいる。こうしたことなどを考えると、西武中学校を建て替えて統合した方が効果的であると考え

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>たものである。</p> <p>案文は、一時移転をして新しく校舎を建築した後に移転するほうが全体的なコストが安いという意味で財政負担の軽減という表現をしていると思う。</p>
委員	<p>具体的に何と何を比較したのかということを書いた方が良いのではないか。委員の意見交換や市との質疑を踏まえてこのようにまとめたという過程が示されていると分かりやすい</p>
委員	<p>財政云々ではなく、シンプルに生徒の安全ということを前面に示した方が良いのではないか。費用のことはあまり詰めて話し合っていないのではないか。</p>
委員	<p>市の資料で概ねではあるがコストの比較はできているので、こうした検討を行ったという側面は書き記す必要があると思う。生徒の安全、コスト、工期などを総合的に判断して一時移転のほうが有利と判断したということが良いのではないか。財政負担というと誰が何を負担するのか説明するのが難しくなってしまう。コストを比較した結果ということの方が理解しやすい。</p>
委員	<p>居ながら施工と一時移転を比較した、ということを示す文章の冒頭で示す方が分かりやすい。</p>
委員	<p>「登下校の安全対策」について、野田中学校と西武中学校と記しているが、通学路のことを考えるのであれば将来を見据えて西武小学校、仏子小学校のことも表現に盛り込みたい。</p>
委員	<p>「その他」で新たな学校名とあるが学校名も変わるのか。</p>
委員	<p>今後設置される学校統合委員会で検討するものと考えている。</p>
関係部局	<p>その通りである。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>「登下校の安全対策」について、通学の安全については検討会議で時間をかけて意見交換を行ってきた。ここが重要なポイントだったと思う。</p>
委員	<p>地域の方々も通学の安全を重要視していると思う。</p>
委員	<p>委員の意見のまとめとしては簡潔な方が良いと考えるので、現在の案文のままが良いと思う。</p>
委員	<p>この資料は市長に提出をしたいと考えている。記載内容の最後に、関係部署に引き継いでいただきたいということ加えたいと思う。</p>
委員	<p>「登下校の安全対策」について、検討会議の委員は、危険個所として挙げた場所を不安視しているということを伝えた方が良い。安全を確保する上で100%を望むのは難しいが、継続して議論に取り組んでほしいということは伝えたい。「その他」で記した避難場所のことについても災害時に不安があるので継続して検討していただきたい、ということをしかりと伝えるような文章が良い。例えば、「登下校の安全対策」でいうと、狭隘な歩道により危険性があることを認識して非常に不安に思っているため長期的には道路改良も必要であると考えている。また、当面の対応として通学バスも含めた安全対策を切に希望する。ただし安全対策については地域、学校、警察などで連携の上対策を講じることが必要である、というような内容としてはいかがか。交通の安全は地域の方々も重要視していることである。財政面のことなどもあるが、安全対策が大丈夫であるかは一番不安なことなので、検討会議でも時間をかけて検討してきたことである。整理をすると「学校統合に関し、安全対策について検討会議では最重要事項として話し合ってきた。通学の際に小学校児童と重複や狭隘な歩道による危険性も増加することから非常に不安である。長期的には道路改良も必要であると考えている。当面の対応として通学バスも含めた安全対策が必要であると切に願う。野田中学校と西武中学校の統合移転における安全対策については、地域、学校、警察などで連携の上対策を講じる必要があると考える」というような文章が良いと思う。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	「新たな中学校」について、生徒によって魅力ある中学校とあるが、生徒はもちろん家庭や地域にとってという言葉が加わるとより良いと思う。
委員	末尾に、この後に設置される学校統合委員会で引き続き検討をお願いする、という一文を加えたいと思う。本日、委員からいただいた意見を基にまとめ直したものを市に提出する。委員には市に提出したものと同じものを送付するよう事務局に依頼する。
委員	学校の統合は地域を含めたとても重要な問題である。検討会議の活動は本日が最後となるが、学校の統合に向けて地域として関わる人が多いと思う。今後も様々な場面で学校の統合について意見をいただければと思う。
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和3年 3月31日</p> <p>会 長 の 署 名 <u> 吉 田 賢 紀 </u></p>	

